|  |
| --- |
| 本申請書は、障害を有する方が「障害者差別解消法」に基づいて、修学上の合理的配慮を希望する際に所属部局に提出するものです。学習や学生生活に対する不安や障壁があり、授業等で配慮を希望する場合は、以下の必要事項を記入し【障害学生支援室窓口】へ提出してください。 |
| **授業における合理的配慮申請書（**[ ] **新規・**[ ] **継続・**[ ] **再開）****（学部・研究科・専攻科）長殿** |
| **申請日：西暦　　　　　年 　月 　日** |
| **ふりがな** |  | **学籍番号** |  |
| **氏名** |  | **学部・学科** |  |
| **本人連絡先** | 電話（携帯） | **学年** |  |
| 住所 |  |
| **緊急連絡先保証人等** | 電話（携帯）メール | **指導教員****アドバイザー** |  |
| 名前（本人との関係）　　　　　　　（　　　　 ） | **登録について** | 特設課程 [ ] 無・[ ] 有(　　　　　 ) |
| **障害名診断名** |  | **診断書等(取得日)** |  |
| **具体的症状** |  |
| **修学上の困難/支援が必要な事柄(該当するものに**☑**)** | [ ] 重要事項の確認 | [ ] 氏名・性別の取り扱い | [ ] 体調・気分・感覚 |
| [ ] 伝達・指示・説明 | [ ] 資料・教材 | [ ] 支援機器・支援者 |
| [ ] 発言・発表・会話 | [ ] 学習 | [ ] 実技・実験・学外実習 |
| [ ] 読み書き・作業 | [ ] 課題・提出物 | [ ] 語学 |
| [ ] 移動・施設利用 | [ ] 座席・入退室 | [ ] その他 |
| **入学前の配慮** | [ ] 出身校による合理的配慮　　[ ] 試験特別措置　　[ ] 入試特別措置　　[ ] 特になし |
| **現在の状況** | [ ] 通院　　[ ] 服薬　　[ ] 外部支援機関　　[ ] 保健センター　　[ ] 該当なし |
| **希望する配慮内容** | 具体的に書いてください |
| **学内機関** | 相談・利用した事がある場合は☑を入れてください　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　[ ] 学生相談室　 [ ] SPACe　 [ ] 保健センター（こころ元気科）　 [ ] その他（　　　　　 　） |
| **個人情報** | 配慮・支援に関する情報（氏名や障害の内容等）を、関係する教職員・部局に周知・共有することに | [ ] 同意します |
| 授業にSAやTAが入る場合、配慮・支援に関する情報（氏名や障害の内容等）を、SAやTAに周知・共有することに | [ ] 同意します |

(注意事項)

1. 障害を有する方とは、身体障害、発達障害、精神障害、その他の心身の機能障害（難病に起因する障害を含む。以下「障害」と総称する。）がある者であって、障害及び社会的障壁により継続的に日常生活又は社会生活に相当な制限を受ける状態にあるものとし、創価大学における教育及び研究その他本法人が行う活動全般において、そこに参加するものすべてとなる。
2. ここで取得される個人情報は、本学の授業等で必要な配慮や支援を行う目的のため、本学の「個人情報保護の取扱規則」に従って使用されます。また個人情報の共有範囲について、必要に応じて本申請者と協議して決めることができます。
3. 配慮申請書やその他の書類の提出は、希望する合理的配慮の提供を約束するものではありません。
4. これまで受けたことのある支援内容が、創価大学における合理的配慮として認められるわけではありません。